

循環型社会づくりシンボルロゴマークに係る入賞作品の決定 およびロゴマークの完成について

平成27年3月27日
広域環境保全局

関西地域全体でごみ減量への取組など循環型社会づくりへの機運を高めるため、広域環境保全に参画する府県市で統一して使用するロゴマークを作成することとし、構成府県市に在住もしくは通勤・通学されている方を対象にデザインを募集し、この中から選定した候補作品について投票を実施しました。

この結果を受けて、最優秀賞ならびに優秀賞を決定し、最優秀作品を基に作成したロゴマークが完成しました。

記

1 デザイン募集に係る応募状況

- (1) 募集期間 平成27年1月6日(火)～2月2日(月)
- (2) 応募資格 関西広域連合広域環境保全局構成府県市に在住もしくは通勤・通学されている方
- (3) 応募作品数 80作品

2 候補作品に対する投票結果

- (1) 投票候補作品 専門家の審査および構成府県市の意見を踏まえ、候補として8点を選定
- (2) 投票期間 平成27年2月23日(月)～3月6日(金)
- (3) 投票資格 関西広域連合広域環境保全局構成府県市に在住もしくは通勤・通学されている方
- (4) 投票数 625票

	作 品	氏名(年齢)	住所・学校名	作品の意図・解説(要約)	得票数
最優秀賞		みうら りお 三浦 理緒 (14)	神戸市立 有馬中学校 2年生	循環型社会が成立すれば、美しい自然がよみがえり人の心が豊かになる。愛のある生活が送れ、みんなを癒すことができる。そのイメージをデザインしたもので、ピンクのハートが愛を表し、力強く生えている双葉と空が表現されている。	181票
優秀賞 (2点)		ひだか よしあき 日高 美明 (61)	大阪府豊中市	人類の英知と力を合わせて一体となり、クリーンな地球を蘇らせる活動を表現したものの。マリンブルーは綺麗な海と水を、ライトブルーは澄んだ空を、グリーンは豊かな緑を意図したものとなっている。	108票
		やなぎばし たつろう 柳橋 達郎 (36)	滋賀県大津市	「地球を抱く人の姿」と「自然環境(太陽・空・大地)」を重ね合わせ、ひとつづきに描くことで循環型社会を象徴し、そこから生まれる「新しい芽」を表現している。また、同時に関西の頭文字「K」も表している。	86票

※年齢・住所等は応募当時のもの

3 発表について

平成27年3月23日(月) 午後2時 報道機関へ資料提供

4 賞状・副賞の授与について

- 最優秀賞 平成27年3月24日(火)
 神戸市立有馬中学校校長室にて本人に授与
- 優秀賞 本人に通知の上、賞状・副賞を郵送

5 完成したロゴマークについて



6 ロゴマークの活用について

キャッチコピー「ごみ減量宣言! 関西」とともに、来年度以降、各府県市で作成するポスター、チラシ、リーフレット等に使用していきます。